

平成30年5月15日

西部農林振興センター浜田農業普及部

**標 題**      **第1回小ギク栽培講習会を開催！～栽培技術の向上を目指して～**

(ダイジェスト)

江津市では昨年度より小ギクの試験栽培が開始され、今年度も引き続き4戸の生産者が小ギク栽培に取り組んでいます。そこで、栽培技術の向上を目的として、第1回目の現地講習会を4月27日に江津市跡市町のは場において開催しました。

小ギクは露地栽培が可能な省力的な品目である上、盆や彼岸には必需品なため、市場や直売所での需要も高く、水田転作の園芸品目の1つとして有望な品目です。昨年度、江津市と農業技術センターの花き科が主体となり、江津市の5戸の生産者が試験栽培を行いました。その結果、取り組み初年度にも関わらず、2戸の生産者が盆前の適期に市場出荷を行うことができ、導入の手応えを感じました。今年度も引き続き4戸の生産者が栽培を行い、うち3戸が栽培面積を拡大しています。

浜田農業普及部としてもこの取組みを支援するため、栽培講習会を開催することとしました。4月27日に江津市跡市町の生産者ほ場において開催した第1回目の現地講習会には、生産者と関係機関の計14名が集まりました。講習会では、定植前準備から定植後の管理までの説明を花き科の大谷研究員が行い、その後、定植の実演を行いました。講習会が終わった後も質問や意見交換が活発になされ、非常に有意義な場となりました。

今後は、ほ場巡回を行うとともに、栽培講習会を1ヵ月毎に開催し、栽培技術向上の支援を行うこととしています。



現地講習会の様子



定植を終えたほ場